

学校運営協議会 議事録

校名	府立 守口支援 学校
校長名	青木 康子

開催日時	令和 5 年 7 月 14 日 (金) 15 : 30 ~ 17 : 00
開催場所	府立守口支援学校 2階 図書室
出席者(委員)	長谷川 陽一会長(桃山学院教育大学教授)、佐々木 幸子副会長(守口市教育センター長)、森口 久子委員(学校医)(欠席)、盛田 昭一委員(錦コミュニティ協議会会長)、東 恵美委員(門間公共職業安定所等買う職業指導官)、藏満 翔子委員(PTA会長)(欠席)
出席者(学校)	青木校長、古賀教頭、田鶴谷教頭、小枝事務長、下田首席、西川首席、永山首席、坂上高等部主事、南中学部主事、和田小学部主事、堀川健康安全部長、築山進路指導部長、安藤支援自立活動部長、室田研究推進部長、寺村養護教諭
傍聴者	0名
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 学校運営協議会実施要項 ・令和5年度 学校運営協議会傍聴規則 ・令和5年度 学校経営計画 ・各分掌年間活動計画 ・令和5年度使用教科用図書(選択・採択)一覧表
備考	

議題等(次第順)

- 1、学校長挨拶
- 2、学校運営協議会実施要項について
学校運営協議会傍聴規則について
運営協議会委員について
運営協議会会長選出
- 3、学校運営協議会会長挨拶
- 4、今年度の学校経営計画について
- 5、各学部、分掌より活動計画重点について
- 6、今年度の採択教科書について
- 7、今後の学校運営協議会予定について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

2、事務局より、昨年度から引き続き、会長を桃山学院教育大学教授 長谷川氏、副会長を佐々木 守口市教育センター長 幸子氏に依頼。承認された。

4、今年度の学校経営計画について
校長より説明。

昨年度の反省を踏まえ、今年度の課題として4つのポイントを入れて計画を立てた。

- ① 学部間の連携によるキャリア教育の推進をめざした新教育課程の実施と検証
- ② ICTの効果的な活用、「個別最適な学びの実現に向けた“1人1台端末”の活用」
- ③ with コロナにおける教育活動の充実、交流及び共同学習の計画的・組織的な継続実施
- ④ 働き方改革「充実した教育の提供のため心身ともに健康な教員と学校組織づくりをめざして」

1 自立・自己実現、社会参加に向けた、一貫性のある教育活動の推進

- ・引き続き小学部からのキャリア教育の充実。
- ・学部間の連携に重きをおく 個々の児童生徒に応じた連続性のある学びを引き続き行う。
- ・学部をこえた教員間の情報共有 総理解を進めていく。
- ・なりたい自分を意識し、進路につなげていく。関係機関との連携にも力を入れていく。

2 教員としての資質、教育力の向上と組織力の向上

- ・授業の工夫を考え、ICTの活用スキルを教員がつけることで授業力の向上をすすめていく。
- ・教員間の意思疎通を図り、切磋琢磨して、組織力を高める。

3 人権を尊重し、児童生徒、保護者から信頼される学校づくり

- ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、感染拡大対策をしながら 教育活動を充実していく。
- ・防犯防災に向けた活動をさらに検討し、実施していく。
- ・19時退勤日を定時退勤日として実施する。
- ・心身ともに健康な状態で児童生徒に向き合えるようになっていく。

4 センターの機能の充実と地域連携の推進

- ・コロナ以前の活動を思い起こし 地域交流を積極的に行いたい

○質疑応答（事前集約を基に）

- ・学校経営計画、「日々の教育活動における問題意識や悩みについて気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができていく」65%以上維持

⇒数値目標の妥当性についてのお考えを教えてください。

【校長より】

令和2年度は「64.4」、令和3年度は「60」、そして、昨年度は「65.4」に上がった。よって、「65%以上維持」としている。

- ・学校経営計画、「広報、理解啓発資料改訂 の学校紹介DVDの作成について」

⇒改訂のポイント等について教えてください。

【総務情報部長 西川より】

本校の魅力を伝えるわかりやすく新しい方法として、数分で学校の内容が理解できるような動画の作成に取り組んでいる。自身の子どもの学部以外の様子についても興味を持つきっかけになる内容を考えている。学校見学会や入学説明会での上映や各行事で保護者が来校するような時に玄関先に用意したモニターで見られる使い方を考えている。

- ・第9波の到来が示唆されている。5類移行後、陽性者の把握が難しくなっているため日本学校保健会の学校等欠席者感染症情報システムの積極的利用を勧める。校内感染状況だけでなく、地域小中学校の感染状況も知ることも重要である。

【養護教諭 寺村より】

情報システムを使いながら情報の収集、対策にも努めていきたい。

- ・進路指導部における新たな進路学習の取り組みについて、具体的に教えてください。

【進路指導部長 築山より】

Bコース生徒対象の夏季休業を利用した自分たちで立案して行う余暇活動を再開した。また、毎週水曜日に行っている職場実習において実習先の企業と連携しての事前学習を行った。事前学習から実習先の方に入っていただき、より丁寧な実習先の説明や生徒が本当にしたい業務は何かを実際に見学しながら一緒に考える機会を設定した。

中学部では、昨年度も一部の学年からはありましたが学年が抱える課題、ニーズに合わせて進路主事が出前授業を行っています。

熱中症、防災、感染症等年代に応じた健康教育を実習形式で進めて頂くようお願いします。

【養護教諭 寺村より】

各学部で防災教育を実施。継続して取り組んでいる。より充実できるように計画していく。

拍手をもって学校経営計画が承認された。

6、今年度の採択教科書について

実際に使用する教科著図書を提示し、説明を行った。

次回の会議日程

日時	令和 5 年 11 月 17 日 (金) 15 : 30 ~
会場	府立守口支援学校 2階 図書室